

保々中学校 第1学年 美術

1. なぜ美術を勉強するのか

中学校の美術の授業では、造形表現を通してみなさんに豊かな創造力と感性を身につけていってほしいと考えています。

造形表現という活動では、対象物を観察して色や形、構造を見極める「観察力」、未知の世界を思い描いたり、人をひきつけるようなアイデアを生み出したりする「発想力・創造力」、そして自分の思い描くものを色と形で表し、人に伝える「表現力」、それらの力が求められます。さまざまな課題を通して、これらの力がみなさんにつくようにカリキュラムを考えています。また、実技の授業に加えて「鑑賞」の授業もあります。画家や友だちが描いた作品からいろいろなメッセージを読み取れるようになること、美術についての基礎知識を習得することを目指します。ひとつひとつの課題にていねいに根気よく取り組んで、豊かな人間へと成長していきましょう。

【だいすき・つながる】

〈感じる心〉

きれい・カッコいい
かわいい・すごい
うれしい・悲しい
自分が好き・自信

【すこやか・学ぶ】

〈基礎技能〉

見る力
描く力
考える力
技術・技法の理解

【じっくり・やってみる】

〈表現・鑑賞活動〉

絵で表現する
立体で表現する
言葉で表現する
努力・根気・挑戦

2. 学習方法について～大切にしたいこと～

- ・どのように美術を学ぶかと言うと、第一に一生懸命取り組むことが大切です。
- ・最後まで作品を投げ出さず、完成まで努力をすれば、必ず他人の心をうつ作品ができます。
- ・上手下手という意識を捨て、自分の個性や持ち味を出すために繰り返し見て、考えて、手を加えることが必要です。
- ・自分の思いや発想が思い通りの作品になったときの喜びや達成感を素直に味わいましょう。
- ・学習した技術は確実に身につけて、いろんな場面で使えるようになりましょう。

《学習のポイント・注意》

- ・美術の授業は週1時間(1年生は一部2時間)しかありません。準備物をチャイムが鳴る前に用意をしておきましょう。
- ・先生の話をしっかり聞き、今日の授業の目標と作業内容を確認、理解しましょう。
- ・学習プリント、アイデアスケッチ等は大切な資料です。提出した後はきちんと保管しておきましょう。
- ・提出物は期限を守りましょう。制作が遅れ気味であれば、宿題や放課後の時間を利用することもあります。
- ・定期テストは期末テストのみ行います。内容はその単元で学習した基礎的な知識・技術が習得できているかを見るテストです。実技のテストも行います。
- ・美術室にある道具や材料はみんなで使用します。大切にしましょう。
- ・美術の作品は作者の『分身』。自分の作品も人の作品も大切にしましょう。

《家庭学習の方法》

- ・身のまわりのあらゆるものに目を向けましょう。(見ることから始まります)
- ・ふだん何気なく見ているものや景色から、「おもしろい」「いいな」と感じてみましょう。
- ・美術館などに行く機会を見つけ、優れた作品にふれましょう。
- ・次の授業に必要なものを整えましょう。

3. 評価の観点および方法

評価項目	評価の観点	評価の方法
美術への関心 意欲・態度	「美術的な活動に関心を持ち、意欲的に表現や鑑賞の創造活動に取り組むことができる」 ・意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・作品やプリント、道具等を大切に扱い、管理しているか。 ・向上しようと創意工夫して努力しているか。 ・鑑賞することを楽しんでいるか。	・授業の様子（発言、態度） ・振り返りシート等（評価、感想） ・準備物、提出物 ・作品・定期テスト
発想や構想の能力	「感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことなどをもとに、豊かに発想し、よさや美しさなどを考え、心豊かで創造的な表現の構想をすることができる」 ・自分らしく生き生きとした表現の構想を練っているか。	・表現方法、工夫、アイデアスケッチ ・作品タイトル ・制作過程や完成作品 ・定期テスト
創造的な技能	「表現の技能を身に付け、造形感覚や感性などを働かせ、自分の表現方法を創意工夫し創造的に表すことができる」 ・美しく創造的に表現しているか。 ・丁寧に仕上げることができているか。	・表現技能・描写力 ・製作過程で作品に向き合って丁寧に製作しているか ・完成作品が正確につくられているか ・定期テスト
鑑賞の能力	「作品に親しみ、感性や想像力を働かせて、よさや美しさを感じ取ったり味わったり、理解したりできる」 ・いろいろな見方や感じ方や発想のし方、知識等を学び取り、多様な表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り味わっているか。	・授業の様子（発言、発表） ・提出物（鑑賞シート等） ・レポート ・定期テスト

4. 1年間の学習計画（1年）

オリエンテーション			
関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
授業の約束や決まりを守り意欲的に取り組み、規律ある授業態度である。			
鉛筆アート			
関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
持ち物を確認して準備することができる。 根気よく取り組み、失敗も次に生かすことができる。	オリジナルの模様を工夫し自分らしく表現することができる。	明暗の段階を理解し、鉛筆の濃淡で描き分けている。 鉛筆の硬柔を理解し、使い分けることができる。 はみ出しやムラなく仕上げることができる。	作品の良さを味わい、自らの作品を大切にしている。 人の作品にも触れ、良さや工夫点を見つけることができる。

ポスターカラーと色の学習			
関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
色についての知識を深め、ポイントやコツを理解することができる。	色彩についての基礎を理解し、色づくりに生かすことができる。 自由な発想で構図を考えることができる。	色彩についての基礎を理解し、作品に活かすことができる。 はみ出しやムラに気を付けて、着色することができる。 用具や描画材料の効果的な使い方を身につけている。	自分の得意、不得意を見つけて、意識して書き正すことができる。
絵文字&レタリング			
関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
色彩について理解し、作品にも積極的に活かすことができる。	明朝体とゴシック体の違いを理解し、字典を見ながらその通りに写しとることができる。 文字の持つイメージを独創的な絵に表すことができる。	基本書体を理解し、明朝体を正しく書ける。 基本書体を理解し、ゴシック体を正しく書ける。 はみ出しやムラなく描画することができる。 用具や描画材料の効果的な使い方を身につけている。	作品の感想、作者の表現意図を述べることができる。 自分以外の人の作品に触れ、工夫点を見つけたり、良さを見出すことができる。